



山本シモ子 議員

豊かな教育の充実と巡回バスの無料を継続すべき!!

問 給食費無償化の全国的な広がりを、市はどのように認識しているのか。

答 実施している自治体があることは把握している。国による一律実施が望ましいと考えるため、引き続き動向を注視する。

問 小中学校の平和学習についてどう取り組んでいるか。

答 国語科や社会科での学習のほか、全学校で原爆パネル等を活用し、戦争や平和について



城内志津 議員

こどもまんなか社会の実現には意見反映、条例制定、居場所づくりが必要!!

問 刈谷市こども計画が本当に子供のための計画となるよう、子ども・子育て会議の委員に子供枠を作る、あるいは子供会議を設置しないか。

答 対面式により多くの意見を聞いており、新たに子供会議のようなものを設置するという考えは現段階では持っていない。

問 保育園の入所判定となる選考基準の点数表と空き状況を入園案内やホームページで公開していないのは西三河9市で刈谷市だけだが、公開しないか。

答 令和7年度の入園案内及びホームページへの掲載に向けて準備を進めている。



星野雅春 議員

学校の音楽室をスポーツ開放と 同じように市民に開放を!!

問 市民センター等の施設で音楽利用できるところは防音工事されているか。

答 各市民センターでそれぞれ違いはあるものの、公民館部分の一部の研修室には防音施工されている。登録されている社

考える機会を設けている。

問 以前に市が実施したアンケートで、市内巡回バスの料金について無料の選択肢がなかった。今後有料にするのか。

答 都市交通協議会では、受益者負担の考えから有料化を進めることが適当と意見がまとまっているが、有料化を進める際は高齢者や障害者、免許返納者などの交通弱者にも配慮が必要と意見を頂いている。

問 病児・病後児保育について、紙の登録や電話予約を不要とし、キャンセルによる繰上げや、キャンセル料を廃止できるICT化しないのか。

答 利便性向上や事務効率化の観点から調査研究していく。



子供たちにとって最善の利益を優先させる視点が重要

答 音楽室が校舎内にあるため、防犯上の問題があると考えられている。音楽室以外の場所に立ち入ることができないよう、廊



三田真弥 議員

下や階段を封鎖する新たな施設を整えたり、利用者専用の出入口を設置したりするなど、セキュリティ対策を講じる必要がある。

問 民法改正により、離婚後の親権として、共同親権が導入される。「原則、共同親権」とは、父母共にDVや虐待等の問題がない場合は共同親権、父母どちらかに問題がある場合は単独親権、父母共に問題がある場合は保護とする形だと考える。DVや虐待がある親との共同親権は無理だと考えるので、DV被害者の安心安全と子供たちの将来のために、共同親権ありきではなく、「原則、共同親権」とする考え方の導入を強く要望するが、市はどう考えるか。

答 今回、離婚後の共同親権が採用された理由の一つに、子

供と親の会う権利を保障するといったことがある。国が離婚後の共同親権の最終的な運用方法を検討する中で、様々な立場での議論が行われることと考えるので、本市でもその議論を引き続き注視していく。



子供のことを第一に考えた共同親権の在り方



鈴木定晴 議員

安心・安全に暮らせるまちづくりに向けた取組の更なる推進を!!

問 市内での犯罪増加傾向に対してどのような対策をしているのか。

答 約1300台の防犯カメラの設置、地域安全パトロール隊への支援、防犯用具購入費補助制度の案内を行っており、市民一人一人の防犯意識の高揚につなげていく。

問 防火に対してどのように考えているか。

答 地震等の災害時において火災による被害を最小限に食い止めるためには、初期消火活動や停電後に電気が復旧した時に発生する通電火災の予防が大切だと考えている。



市民の安心と安全を守る取組の更なる推進を

【行政視察】

先進事例を視察し、より魅力ある刈谷市づくりに生かします。

- ◆企画総務委員会（10月16日～18日）
 - 兵庫県たつの市 「定住自立圏域における中心市としての取組や展望について」
 - 香川県坂出市 「防災、減災の取組について」
 - 香川県高松市 「スマートシティの推進とデータ利活用による各分野への展開について」
- ◆福祉産業委員会（10月16日～18日）
 - 千葉県浦安市 「浦安市認知症とともに生きる基本条例について」
 - 埼玉県北本市 「北本団地商店街の活性化に向けた取組について」
 - 東京都杉並区 「成田西ふれあい農業公園について」「農福連携事業について」
- ◆建設委員会（10月23日～25日）
 - 栃木県小山市 「小山市コミュニティバス「おーバス」利用促進プロジェクトについて」
 - 茨城県ひたちなか市 「佐和駅周辺地区整備事業について」
 - 埼玉県草加市 「公園情報アプリ「PARKFUL」との連携について」
- ◆市民文教委員会（10月23日～25日）
 - 神奈川県秦野市 「部活動の地域移行について」
 - 茨城県水戸市 「自治会の加入促進施策について」
 - 東京都渋谷区 「渋谷区子育てネウボラについて」

次回発行の2月1日号に視察報告を掲載します

編集後記

くかけはし

◆空が澄み清々しい秋を感じるようになり、朝晩を涼しく過ごすごとができる季節となりました。振り返ると、今年の夏は、「連続猛暑日」が観測史上最長を更「新」とメディアで報道され、あまりの暑さで昼間の公園から人影が消えたのではないかと感じるくらいでした。

◆去る8月に発生した日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震により、初めての「南海トラフ地震臨時情報」に驚き、家族で避難場所の再確認や非常用備蓄品の確認や買い足しをされたのではないのでしょうか。幸いにも何事もなく解除されましたが、発災後3日間分の備蓄が非常に重要ですので、日頃からの備えをお願いします。また、

昭和56年以前に建てた御自宅の耐震はどうかと気になった方は、無料の耐震診断を行っていますので市役所にお気軽に相談ください。

◆9月定例会でも、災害時に配慮が必要な方に対する福祉避難所へのスムーズな移動や断水時に活躍する井戸水を提供する制度、快適な避難所の在り方、災害ケースマネジメントなど多岐にわたる議論がなされました。引き続き、市民の皆様の安心と安全を守るための備えをしつかりとしていきたいと思っています。

◆補正予算では、昨年度に好評でした高齢者外出促進事業や商業者応援デジタルクーポン事業の実施が決まりました。健康のための外出や魅力あるお店を発見するなどにより、楽しんでいただければ幸いです。

（議会広報委員会）